



クラブ会報

国際ロータリー第2610地区
南砺ロータリークラブ

なんと

NO. 2455

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 荒井 進会員



柳 城端別院善徳寺で「美の法門」を書き上げた宗悦の記念碑

第2515回例会 令和元年8月15日(木) 曇

- ◆点 鐘 6:15 川合声一会長
- ◆司 会 吉田 実SAA
- ◆ソング 「奉仕の理想」
- ◆ゲスト 城端別院 善徳寺輪番 亀渕 卓師
- ◆会長の時間 川合声一会長



今日はお盆です。先祖供養に親戚始め嫁いだ子供も帰省して賑やかな日々をお過ごしのことと思います。私ごとですが、3月に亡くなりました父親のお墓に孫たちも連れて、お参り行きました。お手次の寺で

もある光徳寺にお参りに行きました。皆様もそれぞれのお盆の行事に参加なさっていると思います。甲子園では地元の高岡商業が3回戦へと父親も母校でもあり、応援していると思います。恒例になっているお盆の早朝例会は南砺クラブ特有の行事だと思います。こうして、阿弥陀様の前で、挨拶すること、何か身の引き締まる思いです。



- ◆幹事報告 山田 孝幹事
- ①G事務所より、「第15回日韓親善会議2019登録締切延長」の案内=登録〆切8/30、所:仙台国際C、時:9/28、登録料2万円
- ②GE事務所より、「第2610地区ガバナーエレクト事務所開設」=高岡丸の内 高岡商工ビル6F TEL0766-95-5466 Fax 95-5467
- ③金沢香林坊RCより、「地区大会Facebook始めました」案内=https://www.facebook.com/ロータリー2610地区大会
- ④小矢部RC例会変更の案内 =9/24(火)…老人ホーム「清楽園」介添例会

★ ニコニコボックス 8/15 久恵龍三出席委員長

- 渡邊君 今年も盆を迎えられました。
- 荒井君 皆さま盆前はありがとうございました。これからもよろしく願っています。
- 古軸君 今年もお盆の例会に参加させて戴きまして。
- 税光君 暑い日が続きます。台風の被害が大きくならなければよいのですが!!
- 尾山君 8月1日新月の日、そして今日8月15日満月の日、素晴らしい日に御参りする事ができます。ありがとうございます。
- 谷村君 初めてお盆例会に参加しました。
- 澤田君 清々しい朝。身が引き締まる思いです。
- 松本君 台風が暴れずに通過してほしいものです。
- 高野君 さわやかな朝のひと時を過ごさせていただけます。
- 北島君 無事にお盆を迎えた事に感謝して。
- 片山浩君、牧君/気持ちの良い朝です。
- 井沢君 終戦記念日を迎え改めて不戦の誓い。
- 木村君 お盆になりました。今日から台風10号が気になって、気になって…。
- 松村君 今年も早朝例会に参加できました。
- 森 雄君 早朝例会に参加して。
- 岡部君 今朝、すがすがしい盂蘭盆の朝を迎えました。家族の幸せと健康に感謝して。
- 大西君 暑いお盆となりました。合掌!!
- 川合君 猛暑続きでうんざり。新盆で孫たちも大集合。家内もうんざり。
- 安居君 おはようございます。台風10号が気になりますが、本日も元気でがんばります。
- 岩木君 お盆例会に参加して。
- 本本君 令和元年のお盆例会で別院にきました。
- 久恵君 今年も木村農園の梨、いただきました。大変美味です。
- 松井君 早朝の例会気持ちあらたに 合掌。
- 柿 君 暑い日が続きます。少々夏バテ気味です。
- 中田修君 盂蘭盆会、早朝の善徳寺にて。
- 山田孝君 亀渕輪番様、法話よろしく願います。
- 船藤君 亀渕輪番の法話楽しみです。
- 古瀬君 今年も健康で出席でき。合掌。
- 片山道君 朝晩ちょっぴり涼しくなりましたね。まだまだ暑い日が続きます。ご自愛ください。

本日のプログラム 8月20日(火) 第2516回
会員増強フォーラム
担当 会員増強委員長 渡邊秀一君

◆出席報告 久恵龍三委員長

会員数	8月15日出席率	7月30日の修正
47 (免除0)	72.34% (欠13)	80.85% (欠9メーク1)

メモックアップ: 森 悦夫君。

次回の予定 8月27日(火) 第2517回
ガバナー公式訪問 松本耕作ガバナー(金沢RC)
担当 会長 川合声一君

8月27日(火)は
ガバナー公式訪問の日です
松本耕作ガバナーを会員こそぞって歓迎しましょう



1 聖徳太子の人物像

聖徳太子（厩戸皇子、豊聡耳皇子、上宮王子、用明天皇第二皇子）

敏達天皇 3（574）年 1 月 1 日～

推古天皇 30（622）年 2 月 22 日



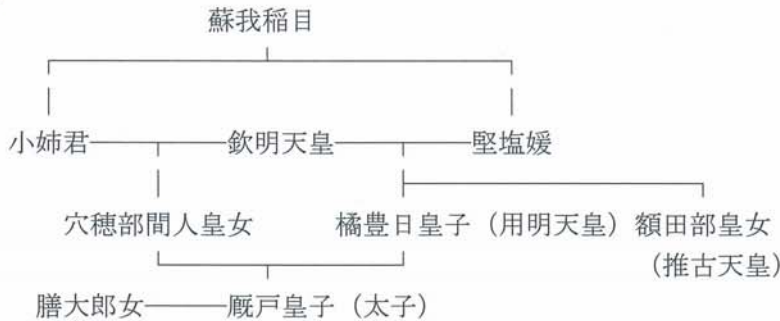
飛鳥時代の朝服

厩戸王（うまやとおう）は、飛鳥時代の皇族・政治家。「聖徳太子」は、後世の諡号。母は欽明天皇の皇女・穴穂部間人皇女。幼少時から聡明で仏法を尊んだと言われ、様々な逸話、伝説が残されている。推古天皇のもと、蘇我馬子と協調して政治を行い、国際的緊張のなかで遣隋使を派遣するなど進んでいる中国の文化・制度を学び冠位十二階や十七条憲法を定めるなど大王（天皇）や王族を中心とした中央集権国家体制の確立を図った他、仏教や儒教を取り入れ神道とともに信仰し興隆につとめたとされる。



聖徳太子及び二王子像（唐本御影）

かって皆さんに夢と希望を齎した聖徳太子（旧一万円札）



2 聖徳太子の伝記

太子は、574年橘寺にて出生。生前、母である皇后が金色の僧侶（救世観音菩薩）の夢を見て懐妊し、生まれ落ちた際は右手をしっかりと握りしめ、2歳になってある朝、上半身を脱ぎ、赤の袴を身に着けてその右手を開けば手の内に舍利が握られ、南無仏と3回唱えればその舍利が宮中を照らしたという。これをもって太子は、我が朝に仏法を広めたいと強く言われたという。



太子16歳、夏四月の頃から用明天皇が体調を崩し、間もなく崩御。太子は赤衣の上に袈裟をかけ、柄香炉を手にして父の復調と末長い孝行を誓われたお姿が「孝養の御影」。現在お寺に掛かっている。

太子16歳ごろ、仏教の受容を巡って崇仏派の蘇我馬子と排仏派の物部守屋とが激しく対立。太子は守屋討伐の大軍を起こした馬子に加勢しこの軍に加わったが、討伐軍は三度撃退された。この途中太子は守屋軍に攻められ椋木に守られて生還(大阪八尾・大聖勝軍寺の神妙椋樹)。この後太子は白膠(ヌルデ)の木を切って四天王の像をつくり、勝利すれば仏塔をつくり仏法の弘通に努めると誓い、守屋は射殺された。【大坂四天王寺建立逸話】



3 親鸞聖人の太子像

- 聖徳太子を和讃にしたもの—『皇太子聖徳奉讃』75首、『大日本国粟散王聖徳太子奉讃』114首などが知られる。お勤めに用いるものは、現在11首。
- 和国の教主聖徳皇、廣大恩徳謝しがたし、一心に帰命したてまつり、奉讃不退ならしめよ
- 日本国帰命聖徳太子、仏法弘興の恩ふかし有情救済の慈悲ひろし、奉讃不退ならしめよ



→ 聖徳太子像

（今回の会報担当・高野実）